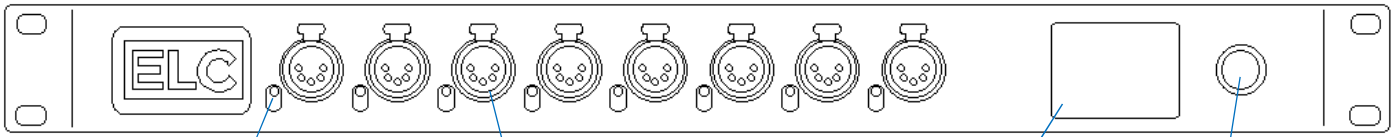


dmXLAN nodeGBx8 マニュアル

フロント



インジケータLED

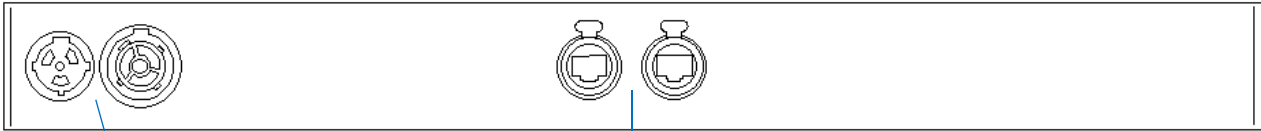
(信号を受信したら反映されます)

XLR5P メスコネクタ

メニュー LCD

ロータリーエンコーダー / Push ボタン

リア



PowerCon True1 オス/メス コネクタ

EtherCon コネクタ

メイン・メニュー

dmXLAN nodeGBx8							
1	2	3	4	5	6	7	8
Out	Out	Out	Out	Out	Out	Out	Out
X1	1Gb		X2		-		

各 Port で信号を受信すると Out の字がオレンジになります

Push

Setup	
Exit Setup	DMX Port 6
View DMX	DMX Port 7
RDM Control	DMX Port 8
Quick DMX Setup	Set ID
DMX Port 1	Device Name
DMX Port 2	Blacktrax
DMX Port 3	Network Settings
DMX Port 4	Display Settings
DMX Port 5	Info
	Factory Defaults

ロータリーエンコーダーを右へ回していくと、各ポートの情報と本体の情報が確認できます。

DMX Port 1 (Output)
Universe: Art-Net 0.0

⋮

DMX Port 8 (Output)
Universe: Art-Net 0.7

Info
dmXLAN nodeGBx8
Fw: Node8GBx8 1.28
IP: 2. 1. 17. 195
ID: ---

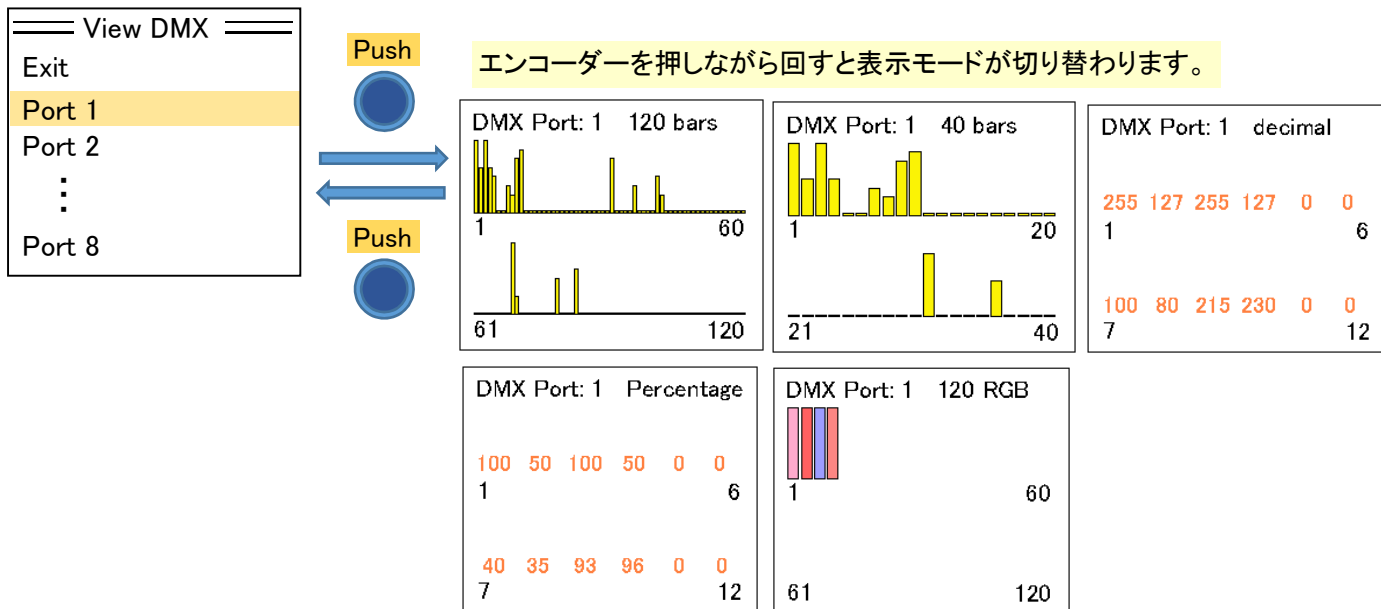
Port 1~8 の所でエンコーダーを押すと、その Port の View DMX モードになります。

Output 設定の Port は信号を出力時、画面下側にターミネーター接続の有無が表示されます。

Cable Open : ターミネーター未接続
Cable Term : ターミネーター接続済

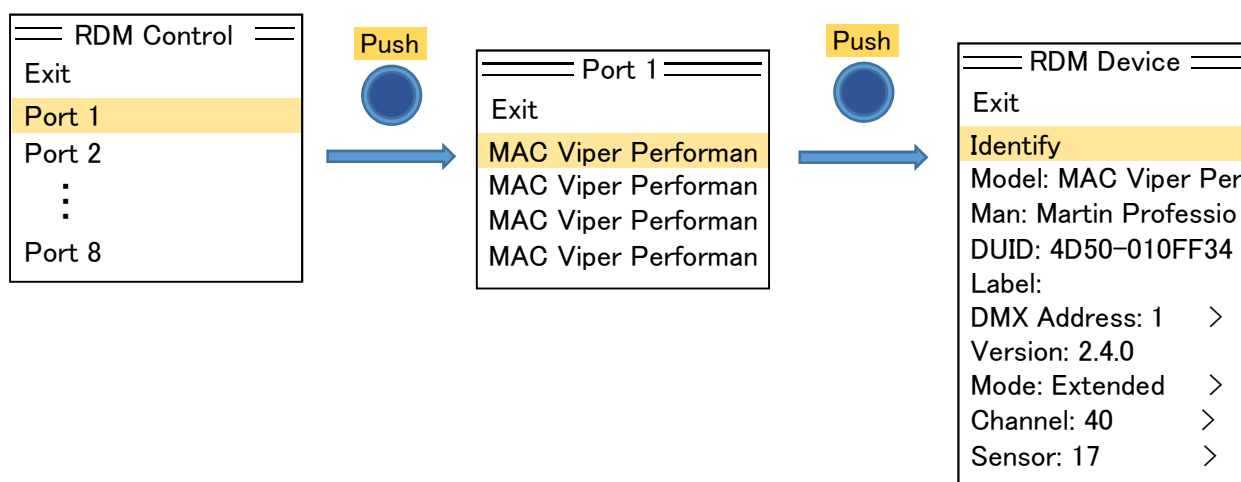
◆View DMX

各 Port の現在受信している信号のレベルを確認することができます。
 確認したい Port の所でロータリーエンコーダーを押します。



◆RDM Control

各 Port に接続されている RDM 機器を操作することができます。
 各 Port の所でエンコーダーを押すと、RDM 機器を検索し、検出した機器を表示します。



表示されるものは灯体によって異なります

- Identify : クリックすると灯体識別の動作をします。(灯体によって異なる)
- DMX Address : クリックするとスタートアドレスの変更ができます。
- Mode : クリックするとチャンネル・モードの変更ができます。
- Sensor : クリックすると灯体の各種センサーの情報を確認できます。

◆Quick Setup

複数の連続した Port の Output/Input やユニバース番号はこの項目で簡単に設定できます。

Quick Setup
First Port: 1
Last Port: 8
Mode: Output Same
Output: ---
LED: Universe Color
Save and Exit
Cancel and Exit

First Port / Last Port : 本体の First~Last の間の Port を設定します。
(それぞれ 1~8 の数字で $\text{First} \leq \text{Last}$)

Mode : First~Last 間の Port の構成パターンを設定します。

- Output Same** ... すべて同じユニバース番号の出力設定
- Output Single** ... ユニバース番号が順番に並ぶ出力設定
- Output Double** ... 2つの同じユニバース番号が順番に並ぶ出力設定
- Output Triple** ... 3つの同じユニバース番号が順番に並ぶ出力設定
- Output Quad** ... 4つの同じユニバース番号が順番に並ぶ出力設定
- Input** ... ユニバース番号が順番に並ぶ入力設定
- Disabled** ... Port の機能を無効に設定

Output : 使用するプロトコルとユニバース番号を設定します
(Art-Net / sACN / ShowNet)

LED : インジケータLED と LCD のユニバース・カラーを設定します

- Fixed Color** ... Port の色をマニュアルで割り付けます。
選択時に下段にでてくる Color の項目より、色を選択
- DMX RGB** ... 受信した信号のチャンネル・レベルで色が変わります。
選択時に下段のアドレス欄でスタートアドレスを設定
- Universe Color** ... ユニバース番号に割り当てられている色に設定

Save and Exit : 設定を変更してメニューに戻ります

Cancel and Exit : 設定を変更せずにメニューに戻ります

◆DMX port 1～8

Port の詳細な構成はこの項目で Port ごとに設定します。

Port 1
Port Mode: Disabled
Save and Exit
Cancel and Exit

Port Mode : Port の動作設定を設定します。

Disabled … Port の機能を無効に設定
Input … 入力に設定
Output … 出力に設定
LedString … シリアル LED ストリップ使用時に設定

Port Mode の設定によって、表示される設定項目は変わります。

Input

Port を DMX 入力設定にします。通常の入力モードとバックアップモードがあります。

Port 1
Port Mode: Input
Mode: Normal
LED: Universe Color
Universe: ---
Save and Exit
Cancel and Exit

Mode : 入力モードの動作を設定します。

Disabled … Port の動作を無効に設定
Normal … 入力した DMX を設定した Universe に変換
Backup … 通常時、DMX 入力は無効になっているが、Network 上の他のソースから送られている設定している Universe 番号の信号が途切れたら入力が有効になる
(信号が復旧したら再び Backup 状態に戻る)

LED : インジケータLED と LCD のユニバース・カラーを設定

Fixed Color … Port の色をマニュアルで割り付けます。
選択時に下段にでてくる Color の項目より、色を選択
DMX RGB … 受信した信号のチャンネル・レベルで色が変わります。
選択時に下段のアドレス欄でスタートアドレスを設定
Universe Color … ユニバース番号に割り当てられている色に設定

Universe : 使用するプロトコルとユニバース番号を設定
(Art-Net / sACN / ShowNet)

Save and Exit : 設定を変更してメニューに戻ります

Cancel and Exit : 設定を変更せずにメニューに戻ります

Output

Port を DMX 出力設定にします。受信する信号は最大で Primary/Secondary/Tertiary の 3 つ設定可能です。

Port 1
Port Mode: Output
Mode: Single
LED: Universe Color
Primary: Art-Net 0.0
Resend: ---
Hold: always
Rate: sync
DMX Backup: Disabled
Save and Exit
Cancel and Exit

Port 1
Port Mode: Output
Mode: HTP
LED: Universe Color
Primary: Art-Net 0.0
Secondary: ---
Tertiary: ---
Resend: ---
Hold: always
Rate: sync
DMX Backup: Disabled
Save and Exit
Cancel and Exit

Mode : 出力モードの動作を設定します。

Disabled … Port の動作を無効に設定

Out Zero … 1~512ch のレベルを 0 で出力

Single … Primary だけ出力 (設定も Primary しか出てこない)

HTP … Primary、Secondary、Tertiary を HTP でマージして出力

Priority … Primary > Secondary > Tertiary の優先順位で出力
(Primary の信号が途切れたら次の優先順位の信号を出力)

FlexPatch … 設定したソフトパッチで出力
(dmXLAN Software での設定、割り付けが必要です)

LED : インジケータ LED と LCD のユニバース・カラーを設定

Fixed Color … Port の色をマニュアルで割り付けます。
選択時に下段にでてくる Color の項目より、色を選択

DMX RGB … 受信した信号のチャンネル・レベルで色が変わります。
選択時に下段のアドレス欄でスタートアドレスを設定

Universe Color … ユニバース番号に割り当てられている色に設定

Primary : 使用するプロトコルとユニバース番号を設定
(Art-Net / sACN / ShowNet)

Secondary : 使用するプロトコルとユニバース番号を設定

Tertiary : 使用するプロトコルとユニバース番号を設定

Hold : 信号が途切れた時の DMX 出力の保持時間を設定

Always … 再び信号を受信するまで保持

10sec/30sec/1min/10min/30min/1hour … 表記の時間、保持

Rate : DMX 出力信号の更新スピード

Sync … 入力(ソース)の更新スピードで出力

40/33/25 fsp … 一秒間に表記の更新回数で出力

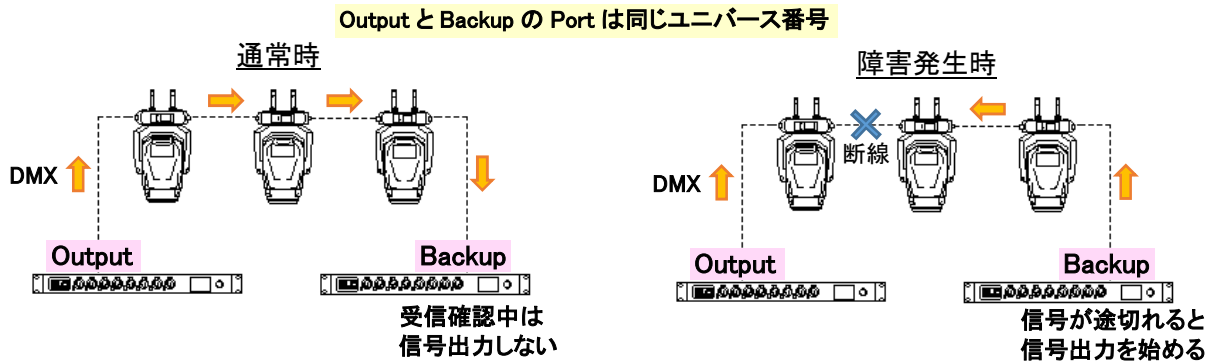
Safe mode … ブレークと MAB が長め(25FSP 位)、古い機器用

DMX Backup : DMX バックアップモードの使用を設定

Save and Exit : 設定を変更してメニューに戻ります

Cancel and Exit : 設定を変更せずにメニューに戻ります

DMX Backup モード



LedString

Port 1
Port Mode: LedString
Type: WS2811/WS2812
Order: RGB
Mode: 3 Universe
LED: Universe Color
Primary: Art-Net 0.0
Secondary: ---
Tertiary: ---
Hold: always
Rate: sync
Save and Exit
Cancel and Exit

Type : 使用するタイプを設定します。

WS2811/WA2812 WS2813 SK6822 UCS1903

Order : 配列パターンを設定します。

RGB RBG GRB GBR BRG BGR

Mode : 出力モードの動作を設定します。

3 Universe Single HTP Priority FlexPatch

LED : インジケータLED と LCD のユニバース・カラーを設定

Fixed Color DMX RGB Universe Color

Primary : 使用するプロトコルとユニバース番号を設定

Secondary : 使用するプロトコルとユニバース番号を設定

Tertiary : 使用するプロトコルとユニバース番号を設定

Hold : 信号が途切れた時の DMX 出力の保持時間を設定

Always 10sec 30sec 1min 10min 30min 1hour

Rate : DMX 出力信号の更新スピード

Sync 40fsp 33fsp 25fsp Safe mode

Save and Exit : 設定を変更してメニューに戻ります

Cancel and Exit : 設定を変更せずにメニューに戻ります

◆Set ID

本体に ID 番号を設定します。dmXLAN Software を使用し、オフラインで設定する場合に必要になります。
それ以外の場合は特に設定しなくても支障はありません。

◆Device Name

本体の名称を設定します。デフォルトは dmXLAN nodeGBx8 になります。
本体の LCD や dmXLAN Software にこの名称が出てくるので、分かり易い名称を付けると識別しやすくなります。
ロータリーエンコーダーの回転で字を変更し、クリックして順に名前を入力していきます。

◆Blacktrax

Blacktrax システムを使用する場合はこの項目を設定します。

```
Mode: Always On
Save and Exit
Cancel and Exit
Server: not connected
```

```
Mode: Controlled
Universe: ---
Channel: 1
Save and Exit
Cancel and Exit
Server: not connected
```

Mode : 動作するモードを設定します。

Disabled **Always On** **Controlled**

Universe : “Controlled”で使用するユニバース番号を設定

Channel : “Controlled”で使用するアドレスを設定

Save and Exit : 設定を変更してメニューに戻ります

Cancel and Exit : 設定を変更せずにメニューに戻ります

Server : 検出されている Blacktrax Server を表示

◆Network Setting

本体のネットワーク関係の設定をします。

```
— Network Setting —
Dynamic: OFF
IP address: 2. 1. 17. 195
Netmask: 255. 0. 0. 0
Save
Cancel
```

Dynamic : DHCP を使用(IP を自動取得)する場合、ON に設定
(ON にすると IP address と Netmask の設定はできなくなります)

IP address : IP アドレスを手動で設定 (ロータリーエンコーダーと Push を使用)

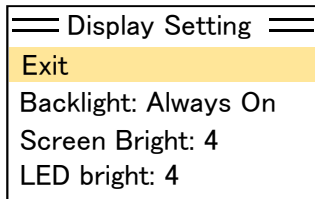
Netmask : サブネットマスクを設定 (ロータリーエンコーダーと Push を使用)

Save : 設定を変更してメニューに戻ります

Cancel : 設定を変更せずにメニューに戻ります

◆Display Setting

フロントパネルのインジケータLED と LCD の明るさ等の設定をします。



Backlight : 本体 LCD のバックライトの操作後の点灯時間を設定

Always On … 常時点灯

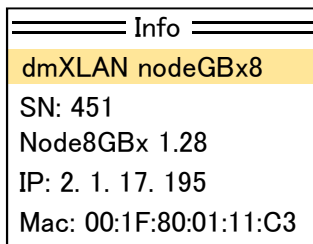
5sec/10sec/30sec/1min/5min … 表記の時間経過後、消灯

Screen Bright : 本体 LCD のバックライトの明るさを設定 (暗/1~5/明)

LED bright : インジケータLED の明るさを設定 (暗/1~5/明)

◆Info

本機の詳細情報を確認することができます。



dmXLAN nodeGBx8 : 灯体タイプ

SN : シリアルナンバー

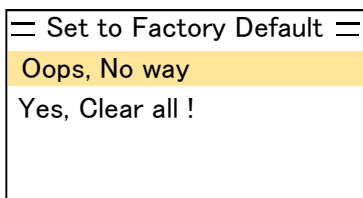
Node8GBx 1.28 : ファームウェア・バージョン

IP : IP アドレス

Mac : Mac アドレス

◆Factory Defaults

設定をクリアして初期状態に戻します。



Oops, No way : 実行せずにメニューに戻る

Yes, Clear all! : 実行して、全ての設定をクリアする